

震災を 忘れない

香川大学博物館第37回ミュージアムレクチャー

地震・津波を知り 南海トラフ巨大地震に備える

そのとき、高松に何が起きるか

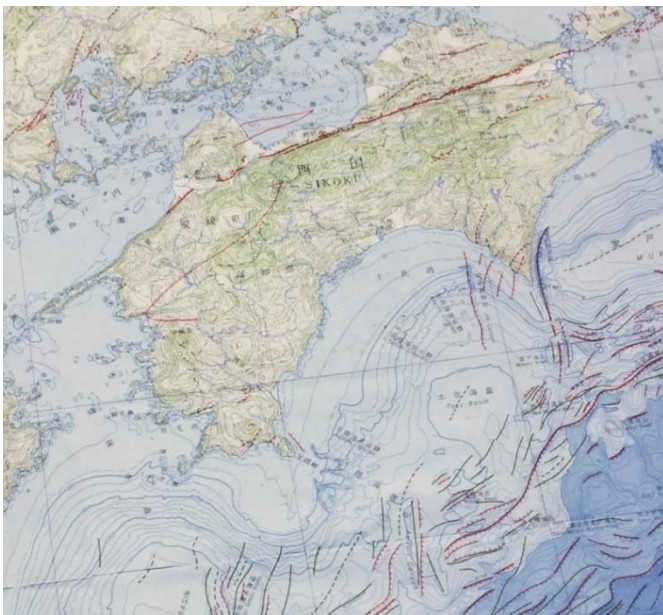
概要：①南海トラフ巨大地震で高松に何が起きるか？ どう備えるか？
②東日本大震災から4年。学生が伝える東北からのメッセージ

講師：岡村 眞先生（理学博士・高知大学総合研究センター教授）
「南海トラフ巨大地震 高松で何が起こるか」
堀込智之先生（工学博士・元宮城県立石巻工業高等学校教頭）
「地形によって変化した東日本大震災大津波」

日時：平成27年3月25日（水曜日）
15:00～17:30

場所：二番丁コミュニティセンターホール（高松市扇町2丁目8）

参加無料



堀込先生ご考案
地形つき津波実験装置初公開

主催：香川大学博物館・香川大学ジオコミュニケーションプロジェクト
香川大学アイセツズ

後援：香川大学危機管理研究センター・二番丁コミュニティー協議会

香川大学博物館

〒760-8521 高松市幸町1-1

開館：10:00～16:00（日・月曜日、祝日、展示替え期間は休館）

TEL・FAX：087-832-1300

E-mail：museum@ao.kagawa-u.ac.jp

URL：http://www.museum.kagawa-u.ac.jp/